

2025年3月期 決算説明会 2025-2027年度 中期経営計画

株式会社GSIクレオス

東証プライム市場 8101

2025年6月18日



GSI Creos

P. 3

# 中期経営計画 "GSI CONNECT Phase 2"(2025-2027) P.13

業績サマリー

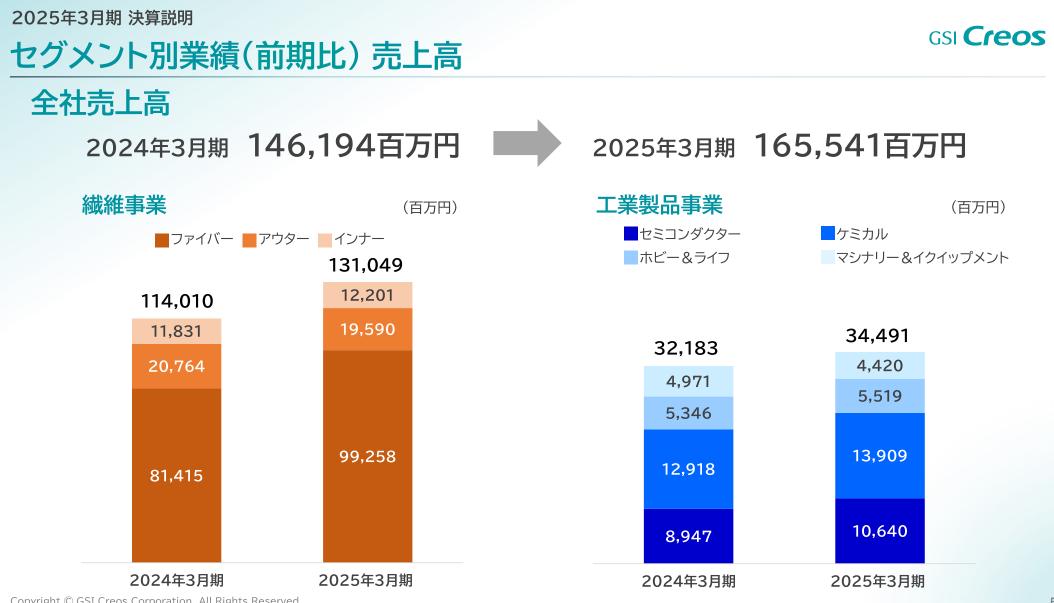
# GSI Creos

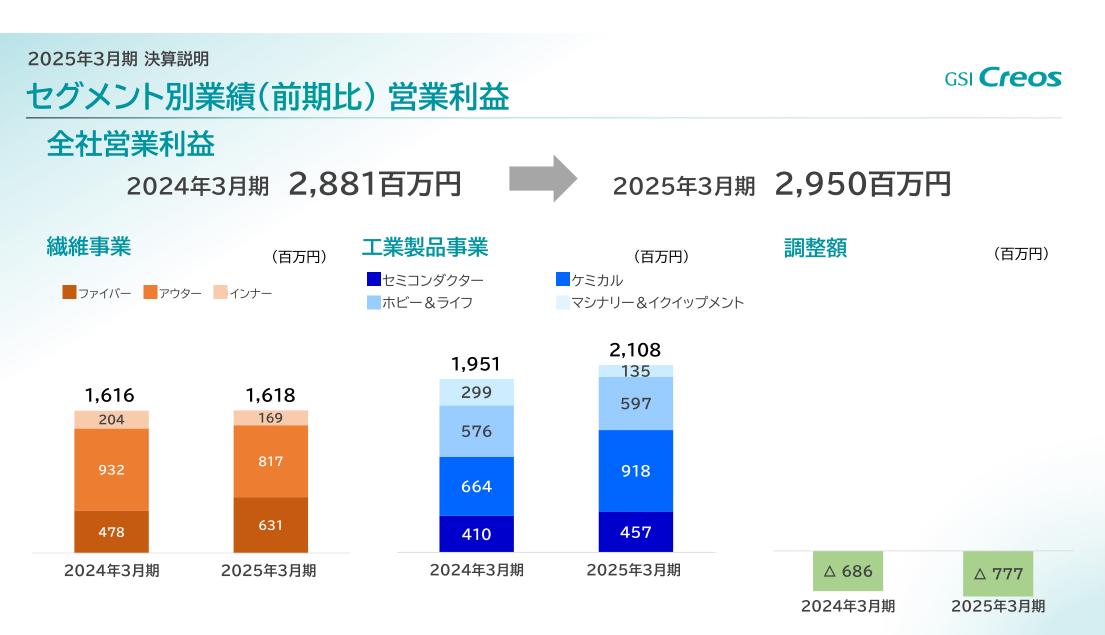
#### Point

# 事業ポートフォリオの再編による影響を受けるも、売上高および当期純利益は過去最高を更新

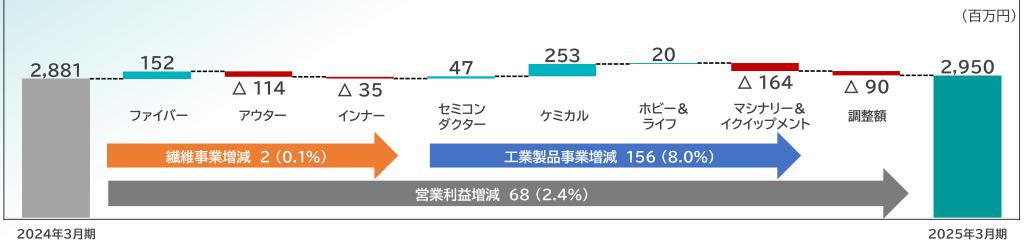
・繊維事業:前期比で増収増益。事業譲受による取得関連費用を計上するも、インナー用機能糸の取引が伸長。欧米向けの生地輸出取引も堅調に推移。 ・工業製品事業:前期比で増収増益。半導体関連は部材やウェハ取引が堅調に推移。ケミカル関連は海外取引が伸長し、利益率も改善。

経営成績(百万円)	2024年3月期	2025年3月期	前 期 比 (金額)	前 期 比 (%)
売上高	146,194	165,541	<u>19,346</u>	<u>13.2</u>
売上総利益	16,151	16,858	706	4.4
販売費及び一般管理費	13,269	13,907	638	4.8
営業利益	2,881	2,950	<u>68</u>	<u>2.4</u>
営業利益率(%)	2.0%	1.8%	riangle0.2pt	_
経常利益	2,999	2,548	<u>∆450</u>	<u>∆15.0</u>
親会社株主に帰属する当期純利益	2,019	2,358	<u>339</u>	<u>16.8</u>





# セグメント別業績(前期比) 営業利益 推移



2024年3月期

## セグメント別 状況

繊維事業		
ファイバー	主要商材のインナー用機能糸・生地の取引が、最終製品の 需要の増加を背景に伸長。	
アウター	欧米向けの生地の輸出取引が堅調に推移するも、事業撤退を 決めた子会社が低調。トリアセテート繊維事業譲受による 取得関連費用を計上。	
インナー	機能素材を使ったインナー製品の需要が増えるも、原材料 価格の高騰によるコストアップの影響を受ける。	

セミコン ダクター	市場の調整局面は続くものの、製造装置用部材などの需要が 安定的に継続するとともに、中国製ウェハの取引が増加。
ケミカル	機能性樹脂・フィルムの国内取引が堅調に推移し、海外向け 塗料原料の取引が伸長したことに加え、利益率も改善。
ホビー& ライフ	ホビー関連の取引が国内外で堅調に推移したことに加え、 化粧品原料の取引において、新製品が業績に寄与。
マシナリー&	理化学関連装置の取引は前期並みに堅調であるも、大型機械

て送きても送

Copyright © GSI Creos Corporation. All Rights Reserved.

イクイップメント 装置の受注がなく苦戦。

GSI Creos

# 連結貸借対照表

# GSI Creos

#### Point

【総資産】今期より新たに加わったトリアセテート事業の在庫を含む棚卸資産の増加などにより増加。

【負債】未払金の増加などにより増加。

【純資産】親会社株主に帰属する当期純利益による株主資本の増加などにより増加。

財政状態 (百万円)	前期末 (2024年3月末)	当期末 (2025年3月末)	前期末比
総資産	75,336	79,965	4,629
<b>負債</b> (ネット有利子負債)	47,886 5,539	49,879 5,486	1,992 ∆53
純資産	27,450	30,086	2,636
自己資本	27,450	30,086	2,636
自己資本比率	36.4%	37.6%	1.2pt

Copyright  $\ensuremath{\mathbb{C}}$  GSI Creos Corporation. All Rights Reserved.

# GSI Creos

# キャッシュ・フローの状況

## Point

【営業活動によるCF】売上債権の減少などにより2,713百万円の収入。 【投資活動によるCF】連結範囲の変更を伴う子会社株式取得による支出などにより955百万円の支出。 【財務活動によるCF】短期借入金の純増減額などにより4,222百万円の支出。

キャッシュ・フロー (百万円)	2024年3月期	2025年3月期	前期比
営業活動によるCF	183	2,713	2,529
投資活動によるCF	1,486	∆955	∆2,441
(フリー・キャッシュ・フロー)	1,669	1,758	88
財務活動によるCF	43	∆4,222	∆4,266
換算差額	106	112	6
現金・現金同等物の増減額	1,819	∆2,351	∆4,170

Copyright  $\ensuremath{\mathbb{C}}$  GSI Creos Corporation. All Rights Reserved.

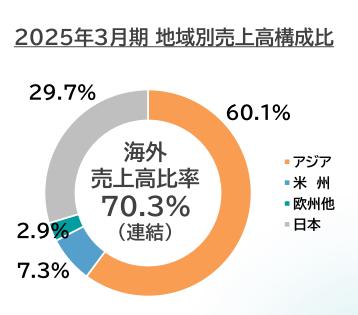
海外売上高

## GSI Creos

#### Point

・海外売上高は前期を大きく上回り、特にアジア地域が増加。全体の海外売上高比率は70%を超える。

						(百万円)
	2024年	3月期	2025年	3月期	前期	比
地域	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (pt)
アジア	81,139	55.5	99,453	60.1	18,314	4.6
米 州	10,513	7.2	12,033	7.3	1,519	0.1
欧州他	5,445	3.7	4,876	2.9	△569	△0.8
海外 売上高	97,099	66.4	116,363	70.3	19,264	3.9



#### アジア:主に中国、香港 米州:主にアメリカ、ブラジル

## GSI **Creos**

11

# 次期業績予想

#### Point

#### 今期実績比で増収増益を予想

⇒米国の通商政策の動向や米中貿易摩擦の影響など、当社を取り巻く事業環境は極めて不透明であるものの、事業ポートフォリオ再編 により基盤が強化されたアウターセグメントをはじめ、ケミカルやホビー&ライフセグメントの更なる成長を見込む。



次期配当予想

## GSI **Creos**

#### Point

年間(期末)配当金:前期比で3.0円増配となる100.0円。**10期連続の増配**を予想。

⇒配当性向50%以上を継続するとともに、1株当たり100円を下限とする累進配当を新たに導入。

項目	2026年 3月期予想
1株当たり配当金	100.0円
配当性向	51.1%
配当性向	51.19

#### 1株当たり配当金および配当性向の推移

